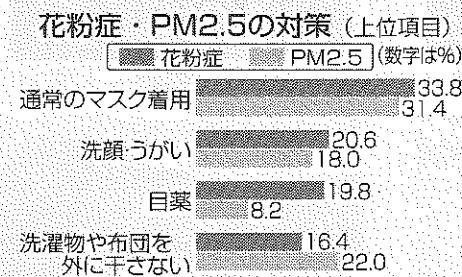


みるみる福岡 花粉症とPM2.5、対策に差

市場調査会社ジーコムまとめ、水曜掲載



福岡県在住の男女500人を対象に、花粉症と微小粒子状物質「PM2.5」の対策についてアンケートしたところ、複数回答でいずれも「通常のマスク着用」がトップだった。

ただ2位以下の対策には違いがある。花粉症では「目薬」「市販薬・処方薬」、PM2.5では「洗濯物や布団を外に干さない」「飛散の多い日の外出を控える」の割合が高い。一方、特に対策をしていないという人は4割だった。

これからの季節、空の様子が気になる日々が続きそうだ。

福岡県在住の男女500人を対象に、花粉症と微小粒子状物質「PM2.5」の対策についてアンケートしたところ、複数回答でいずれも「通常のマスク着用」がトップだった。

ただ2位以下の対策には違いがある。花粉症では「目薬」「市販薬・処方薬」、PM2.5では「洗濯物や布団を外に干さない」「飛散の多い日の外出を控える」の割合が高い。一方、特に対策をしていないという人は4割だった。

これからの季節、空の様子ที่気になる日々が続きそうだ。